

働くかなければ生活できない高齢失業者・ 生活困窮者のための施策の充実を!

事業団・高齢者キャラバンで各県・労働局などに要請



要請書を手交する小林委員長

広島県(上)と労働局(10日)

広島行動は、午前一一時から広島県への要請行動をおこないました。総務局広報課の平田宏子参事ら2名が応対、建交労側からは、山室まこと議長(島根県本部委員長)、山口県本部の和泉書記長、広島県本部の小林豊数委員長ら八人が参加、今年三月に行なった「ハローワーク前アンケート」の結果からも、「働くかねれば生活できない高齢の求職者が増えていること、公的な就労事業で働きたい要求が強くなっていること、などを説明、そのうえで、①生活困窮者対策はどうなっているのか、②シルバーセンターに「準ずる者」への仕事を増やすためにも、現在の事業団の「認定要件」の緩和について検討する、ことなど要請しました。

午後からは広島労働局への要請、シルバー人材センターに「準ずる者」の有効性について確認し、各自治体がこの制度を活用することについては「本省に上申します」と回答。また労働局が「雇用対策協定」を県と呉市、広島市、福山市、三次市、廿日市市の六市と結んでいることを確認。三原支部の岡田委員長は、この間のキャラバン行動の成果として、「最貨が引き上げられても、それに対応しなかった三原市はようやく昨年八月に、高齢者事業団への仕事の単価が一定改善された」ことを報告しました。

午後からは広島労働局への要請、シルバー人材センターに「準ずる者」の有効性について確認し、各自治体がこの制度を活用することについては「本省に上申します」と回答。また労働局が「雇用対策協定」を県と呉市、広島市、福山市、三次市、廿日市市の六市と結んでいることを確認。三原支部の岡田委員長は、この間のキャラバン行動の成果として、「最貨が引き上げられても、それに対応しなかった三原市はようやく昨年八月に、高齢者事業団への仕事の単価が一定改善された」ことを報告しました。

午後からは広島労働局への要請、シルバー人材センターに「準ずる者」の有効性について確認し、各自治体がこの制度を活用することについては「本省に上申します」と回答。また労働局が「雇用対策協定」を県と呉市、広島市、福山市、三次市、廿日市市の六市と結んでいることを確認。三原支部の岡田委員長は、この間のキャラバン行動の成果として、「最貨が引き上げられても、それに対応しなかった三原市はようやく昨年八月に、高齢者事業団への仕事の単価が一定改善された」ことを報告しました。

七月八日から一日までの四日間、建交労中国地協高齢者部会(山室まこと議長)の一〇二四年キャラバン行動が取り組まれ、島根→山口→広島→岡山の労働局や県庁などの要請行動に取り組みました。

広島県庁と広島労働局へ要請・懇談

県庁では担当課が出席しないため、後日「文書回答」することを確認しました。

一人ぼっちの高齢者をなくし、憲法が輝く未 来をつくりうる

7・7七夕ウォーク

七月七日(日)、広島県高齢期運動連絡会の主催で恒例の「七夕ウォーク」が実施され、午前一一時

から、中区の原爆ドーム前に五〇

人が集まり、デモ行進前に短時間

の集会を開催、主催者を代表して

実行委員長の利元克己氏(年金者

組合委員長)が挨拶。「岸田政権は

五年間で四十三兆円の軍事費を

捻出し、アメリカのミサイルを爆

がろうとしている・・私たちは憲

法が輝く平和な未来をつくるた

め運動を広げます」との「七夕ウ

ォークアピール」を採択し、本通

り商店街からアリスガーデンま

クスノキ通信

全日本建設交運一般労働組合広島県本部
〒730-0853
広島市中区堺町一丁目一十九二〇三
TEL (081) 111-51050
FAX (081) 111-51051
e-mail ctg303.hiroshima@orange.plala.or.jp



デモ行進出発前に、原爆ドーム前で集会(7月7日)

徒然草

東京都知事選挙の結果は、立憲野党も支援した蓮舫氏に大きな期待が寄せられ、「一人街宣」など工夫を凝らした支援の輪も広がったが、残念な結果となつた◆「3位の蓮舫氏に注目している」という島根県の丸山達也知事は定例の記者会見で「蓮舫さんが選挙が終わってもなお理不尽なバッシングを受けていた。それが一番の特徴だ」と発言。また丸山知事は「テレビ(地上波)のコメントーターが蓮舫氏の論理的で力強く問題点を指摘するスタイルが怖い」という受け止め方をしている姿を見ると性別に基づく偏見が入つていて思う」と指摘。「なぜ女性が力強く物事の問題点を指摘するとバッシングを受けるのか、日本社会は考えなければならない。女性への蔑視なり差別に近い」と批判◆連合の芳野友子会長の発言についても言及、「蓮舫さんが負けた後にも、勝った側の人から、これだけのバッシングを受けるのは、勝った側の人からするものすごい警戒感、脅威なんだなと思う」と述べている◆四年前の知事選挙での得票からは、七十万票近く減らした小池氏は今回、マスコミの「公開討論」や質問から購入の疑惑や、学歴詐称問題、公務を利用への選挙活動疑惑などで相次いで告訴・告発されている。ネット上でも「都知事選挙は終わっていない」とも言われている。小池氏について引き続き注視したい。(M)

クスノキ通信



西コースの出発集会で、激励と連帯のあいさつする福島生協病院の北口院長。(6月28日福島生協病院前の広場にて)

マイナンバーカードは任意が原則、しかし12月2日で保険証は廃止に、マイナ保険証切り換えを強制する岸田政権

個人情報が膨大な利益の元に

マイナ保険証の利用率はまだ一割にもならず、政府はいまマイナ保険証の利用、マイナ保険証での受診者を増やした医療機関や薬局にたいして一〇万円、一二〇万円給付するなどの措置をおこなっています。これも私たちの税金からです。

マイナンバーカードの取得はそもそも任意のものでした。しかし、保険証などの個人情報が紐づけされれば、膨大な個人情報が、大企業などの企業活動に利用されることになります。

岸田政権は核兵器禁止条約に参加せよ！ 網の目平和行進で訴え、二五〇人が参加世界大会を成功させよう！

原水爆禁止世界大会を前に、毎年の恒例行事となつた、市教祖(全教)を中心とした「網の目平和行進」が、六月二八日(金)に行われ、市内四コースから平和公園に向けて行進し、「核兵器をなくせ」「日本政府は核兵器禁止条約に署名・批准せよ」と訴えました。

コースは、西区の福島生協病院前での出発集会では、北口院長が参加者を激励あいさつしました後、平和公園に向けて出発、建交労からも、ダンプ支部、労職支部、県本部などから六人が参加しました。

西コースは距離が短く、一番に平和公園の噴水前に到着し、他のコースの皆さんを迎えました。今年は三九回目となりました。

広島県原水協共同代表の高橋信雄氏は、核兵器の使用をちらつかせるロシアやイスラエルを厳しく批判し、「核兵器使用の危機

を遠ざけるためには原水爆禁止世界大会を成功させることが何よりの力になる。核兵器をなくすこと」を明確に定めた核兵器禁止条約に日本政府は参加せよとの声を広げよう」と訴えました。

今年も登場！「猫バス」



2024年「網の目平和行進」で平和公園に向かう行進参加者と「猫バス」。参加者や行きかう市民からも大変注目されました。(6月28日・門田勇人氏提供)

今後の組合行動日程など

七・二七	ダンプ支部合同役員会(予定)
八・三	広島県本部委員会、終了後は原水爆禁止世界大会開会式(グリーン非核署名行動・元安橋東詰にて)
八・四	国民平和大行進が平和公園に到着
八・六	被爆七九年(ヒロシマ)
八・五	建交労交流会in広島(マルパルク)
八・六	世界大会閉会(ヒロシマデー集会アリーナ)
八・八	被爆七九年(ナガサキ)
八・九	建交労交流会in広島(マルパルク)
八・一〇	世界大会閉会(ヒロシマデー集会アリーナ)
八・一三	盆休み(9月16日)
八・二三	被爆七九年(ナガサキ)
八・二四	被爆七九年(ヒロシマ)
八・二五	被爆七九年(ヒロシマ)
八・二六	被爆七九年(ヒロシマ)
八・二七	県本部執行委員会(予定)
九・一九	第四回フェスタ実行委員会
九・二二	広島県労連定期大会
九・二三	第3回組織建設推進委員会
八・三一	建交労第二回定期大会 (9月1日・磯部ガーデンホテル)
九・一九	広島県労連定期大会
九・二二	広島県労連定期大会
一〇・五	第二回広島県本部定期大会

お知らせ

※県本部の「クスノキ通信」は毎月一回発行しています。各支部や職場でのホットな話題や取り組みなど、身近な話題を、「メール」や「アクセス」でお寄せください。メールとアクセスは以下の通りです。お待ちしています。